

授業科目名	保健体育Ⅳ	※必修	開講年次	1	単位数	1
科目区分	保健体育科目					
サブタイトル	実技の実践と理論の講習		担当者	竹内 久善		
講義概要	<p>【概要】</p> <p>フットサル、バスケットボール、バレーボールなどを実施し、健康維持・体力向上を図るとともに、スポーツ全般への理解を深める。また、身体活動を通して、日常生活における健康・運動の重要性を理解し、実際の生活に反映できるような知識と態度を身につける。</p> <p>【到達目標】</p> <p>各種目において、ゲームの中でしっかりと活動できるようにすることを目標とする。</p>					
履修条件	個々人の健康状態、体力レベルに応じて、積極的に取り組む態度を有すること。時間、服装等の基本的取り決めを遵守できること。					
教科書・参考書	<p>【教科書】特に使用しない。</p> <p>【参考書】特に使用しない。</p>					
授業回数	内容					
1	全体的なガイダンス バレーボール1 ゲーム					
2	バレーボール2 ゲーム					
3	バレーボール3 ゲーム					
4	バレーボール4 ゲーム					
5	個人競技 ゲーム レポート課題の実施					
6	フットサル1 ゲーム					
7	フットサル2 ゲーム					
8	フットサル3 ゲーム					
9	フットサル4 ゲーム					
10	個人競技 ゲーム レポート課題の実施					
11	バスケットボール1 ゲーム					
12	バスケットボール2 ゲーム					
13	バスケットボール3 ゲーム					
14	バスケットボール4 ゲーム					
15	チーム競技 ゲーム					
評価方法	出席状況、授業態度、ゲームでのパフォーマンス評価の3側面から評価する。					
評価基準	出席状況を重視し、欠席が少なく各種ゲームでの評価が高い者に「A」、欠席が多い、または各種ゲームでの評価が低い者に「C」、どちらにも中程度の評価の者に「B」を授業評価とする。また、著しく出席状況の悪い者、授業態度に問題がある者には合格の評価は与えない。					
その他	※D・Eカリキュラム（スポーツ法）コース以外の学生は選択科目					